

平成28年度 収支予算と事業計画〔要約〕

平成28年度予算・事業計画のポイント

【平成28年度 重点事項】 NHK経営計画(平成27年度～29年度)

1. 判断のよりどころとなる正確な報道、豊かで多彩なコンテンツを充実
2. 日本を世界に、積極的に発信
3. 新たな可能性を開く放送・サービスを創造
4. 受信料の公平負担の徹底に向け、最大限努力
5. 創造と効率を追求する、最適な組織に改革

【平成28年度 収支予算】

- 事業収入は、契約件数の増加等による受信料の増収等で、前年度に対して185億円の増収
- 事業収入の増収は、国内放送・国際放送の充実に重点的に配分し、リオデジャネイロオリンピック・パラリンピック放送や第24回参議院議員通常選挙放送、スーパーハイビジョン(8K・4K)の推進等を実施
一方で、給与の削減をはじめ、事業運営の一層の効率化を推進
- 事業収支差金は80億円を確保し、全額を建設積立資産に繰入れ

収支予算(一般勘定)

(億円)

区 分	平成27年度 予算額	平成28年度 予算額	増 減 額	増 減 率
事 業 収 入	6,831	7,016	185	2.7%
受 信 料	6,608	6,758	150	2.3%
その他の事業収入	223	257	34	15.5%
事 業 支 出	6,769	6,936	167	2.5%
国内放送費	3,048	3,210	162	5.3%
国際放送費	225	248	22	10.0%
契約収納費	585	589	3	0.7%
給 与	1,182	1,174	△ 7	△ 0.7%
退職手当・厚生費	648	617	△ 30	△ 4.8%
減価償却費	709	738	28	4.0%
その他の事業支出	369	357	△ 11	△ 3.2%
事 業 収 支 差 金	62	80	18	—
資本支出充当(建設積立資産繰入れ)	62	80	18	—
収 支 過 不 足	—	—	—	—

(27年度末見込み)

(28年度末見込み)

(増減額)

建 設 積 立 資 産	1,410	1,490	80
財政安定のための繰越金	789	727	△ 62

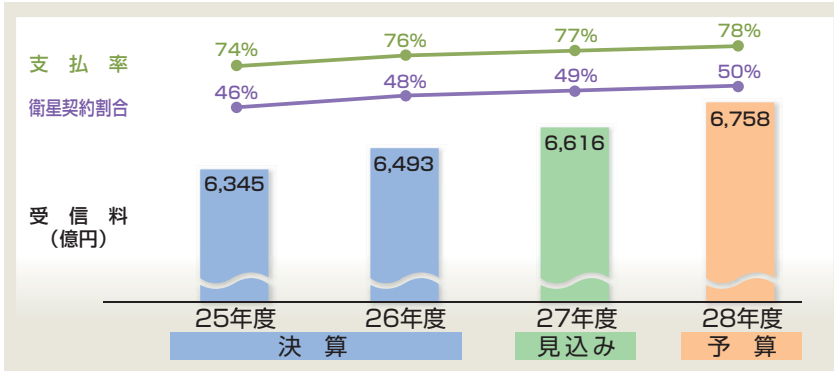
億円未満は切り捨てて表示

受信料収入 (受信契約件数の増加等により6,758億円を確保)

- 営業改革の推進により、受信料の公平負担に向けた取り組みを徹底(支払率 78%^{※1}、衛星契約割合 50%^{※2})

※1 支払率=支払数/受信契約対象数 ※2 衛星契約割合=衛星契約数/契約総数

受信料収入等の推移



受信契約件数等の年間増減 (万件)

区分	28年度計画	28年度末
支払数 (A)-(B)	61	3,928
契約総数 (A)	50	4,027
未収数 (B)	△ 11	99
衛星契約数 ^{※3}	63	2,000

※3 特別契約を含む

1. 判断のよりどころとなる正確な報道、豊かで多彩なコンテンツを充実

「命と暮らしを守る」報道に全力を挙げ、東日本大震災からの復興を積極的に支援

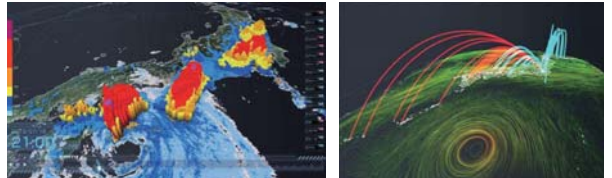
- 首都直下地震、南海トラフ巨大地震等の大規模災害に備え、緊急報道体制を強化
- 東日本大震災の被災地の現状と課題に向き合う報道・番組



航空取材用ヘリからの中継による災害報道

日本や世界の課題に向き合い、新たな手法を活用して真相に迫る報道を充実

- 第24回参議院議員通常選挙、伊勢志摩サミット等の放送実施
- ビッグデータの多角的分析等を駆使し、わかりやすく情報を提供



多様な情報を重ね合わせ視覚化、調査報道や減災報道に活用

視聴者の幅広い期待にこたえて、見ごたえある魅力的なコンテンツを開発・制作

リオオリンピック
パラリンピック
総合・BS1・スーパーハイビジョン試験放送等で放送
パラリンピックの放送を大幅に拡充

主な
大型番組
NHKスペシャル「大アマゾン」
NHKスペシャル「ミラクルボディ」

NHKG	大河ドラマ「真田丸」〈日・後8時台〉 「とと姉ちゃん 連続テレビ小説」〈月～土・前8時台〉
Eテレ	「コレナンデ商会」〈月～金・前7時台〉 「ふるカフェ系ハルさんの休日」〈水・後11時台〉
BS1	「世界はRioをめざす」〈日・後9時台〉 「激動の世界をゆく」〈日・後10～11時台〉
BSプレミアム	「スーパープレミアム」〈土・後7～10時台〉 「アナザーストーリーズ 運命の分岐点 SEASON 2」〈水・後9時台〉
ラジオ第1	「NHKジャーナル」 〈月～金・後10～11時台〉
ラジオ第2	NHK 高校講座 「仕事の現場 real」 〈木・後7時台〉
NHK-FM	「ゆうがたパラダイス」 〈月～木・後4～5時台〉

真田丸



放送局は、地域の「安全・安心の拠点」となり、地域活性化に積極的に貢献

- 防災・減災報道への取り組み、地域の課題に向き合う番組を積極的に発信
- ラジオ第1放送の地域の生活情報番組を充実・強化



地域放送局のラジオ番組

2. 日本を世界に、積極的に発信(国際放送の強化)

NHKの国際放送と海外発信



テレビ

NHK WORLD TV
NHKワールドTV (英語)

〔外国人向けテレビ国際放送〕
1日24時間
ニュース・情報番組等を放送
※JIB(日本国際放送)独自番組を含む

NHK WORLD PREMIUM
NHKワールド・プレミアム (日本語)

〔在外邦人向けテレビ国際放送〕
1日およそ5時間
ニュースを中心にノンスクランブル放送
〔テレビ番組配信〕
1日およそ19時間
ドラマ、子ども番組等を配信

ラジオ

NHK WORLD RADIO JAPAN

日本語と17言語での音声サービス

インターネット

NHK WORLD ONLINE

ニュース・番組の動画配信、音声やテキストの発信

NHKワールドTV

(英語・外国人向け放送:1日24時間 ニュース・情報番組等を放送)

- 「NHK NEWSLINE」などニュースの充実と平日夜間(日本時間)の強化
- 国内放送番組の英語化を進め、NHKならではのコンテンツを積極的に発信
- 2020年東京オリンピック・パラリンピックに向け、新しい観光情報番組や日本語学習番組を新設
- 受信環境整備および欧米やアジアの重要都市での大規模キャンペーン等プロモーション活動の推進



24時間英語ニュース刷新「NHK NEWSLINE」

国際放送のインターネットサービス

- ビデオオンデマンド(VOD)サービスの拡充
- 視聴アプリの機能改善とスマートフォン、タブレット端末に加え新たな機器を対象としたアプリの開発



タブレット端末による「NHKワールドTV」のライブストリーミング視聴

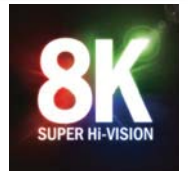


アニメ・フェスティバル・アジア(ジャカルタ)

3. 新たな可能性を開く放送・サービスを創造

スーパーハイビジョン(8K・4K)試験放送

- BS 17chでスーパーハイビジョン(8K・4K)の試験放送を開始
- スポーツや芸術、ドラマに加え、ドキュメンタリーなど多彩で魅力あるコンテンツを超高精細映像で提供



ロードマップ

年度	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (H31)	2020 (H32)
BS 8K・4K					
	▲試験放送開始		▲実用放送開始 (家庭で受信可能な環境が整備) 「4K・8K推進のためのロードマップ(2015)」(総務省)より		
開催予定イベント	リオ五輪	ピョンチャン五輪	サッカーW杯ロシア大会	ラグビーW杯日本大会	東京五輪



スーパーハイビジョン撮影風景

インターネット活用業務

- スマートフォン向け「NHKニュース・防災」アプリの運用開始
- リオデジャネイロオリンピック・パラリンピック等の競技映像・音声をリアルタイム提供
- 大規模災害時の情報等を放送と同時に提供するほか、試験的に一部の番組で放送と同時に提供

NHK オンデマンド

(有料配信する動画サービス)

- 「見逃し番組」……「大河ドラマ」等の番組を放送から14日間程度配信
- 「ニュース番組」……「NHKニュース7」等のニュース番組を放送から1週間程度「見逃し見放題パック」で配信
- 「特選ライブラリー」……過去の名作ドラマや大型ドキュメンタリー番組等を配信

テレビ・パソコン・スマートフォン・タブレット端末等で利用可能
<http://www.nhk-ondemand.jp/>

4. 受信料の公平負担の徹底に向け、最大限努力

- 営業改革を一層推進し、支払率の向上を目標に最大限努力
- 視聴者との結びつきを強化し、意見を適切に事業運営に反映



各放送局ハートプラザ

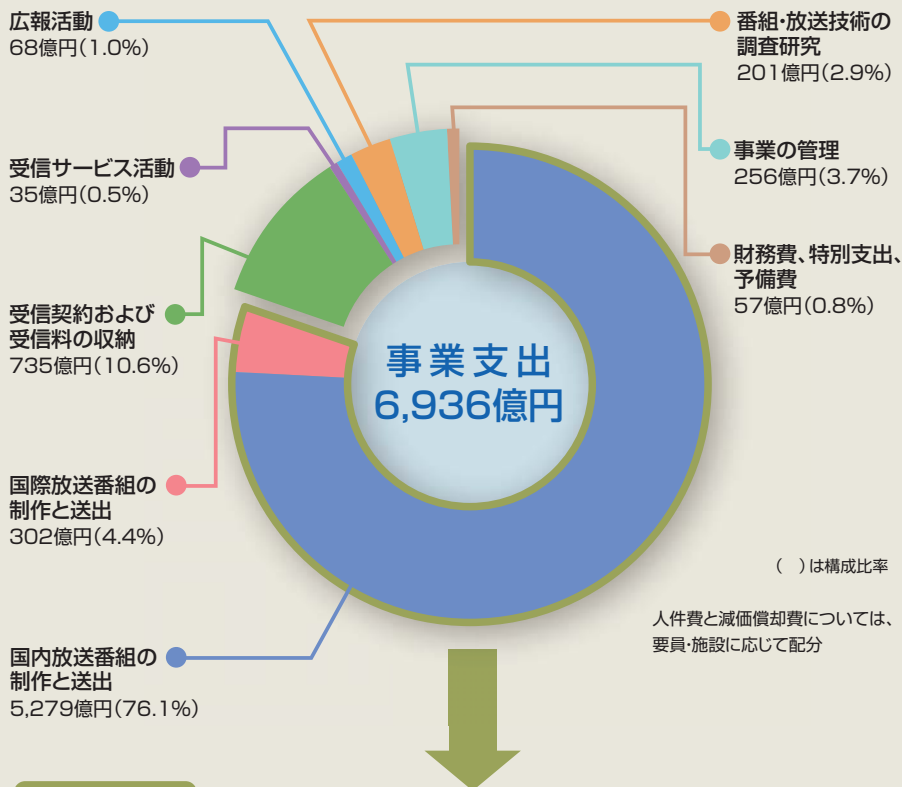


NHKふれあいセンター

5. 創造と効率を追求する、最適な組織に改革

- コンテンツ制作力強化のため、NHKグループ全体の業務体制改革を推進
- 女性の積極登用を進め、仕事と生活の調和を実現し、多様な働き方ができる組織に改革
- NHKグループ全体のコンプライアンスの徹底・推進体制の強化
- システムのセキュリティ強化、新放送センターの建設に向けた検討と準備を加速

業務別予算



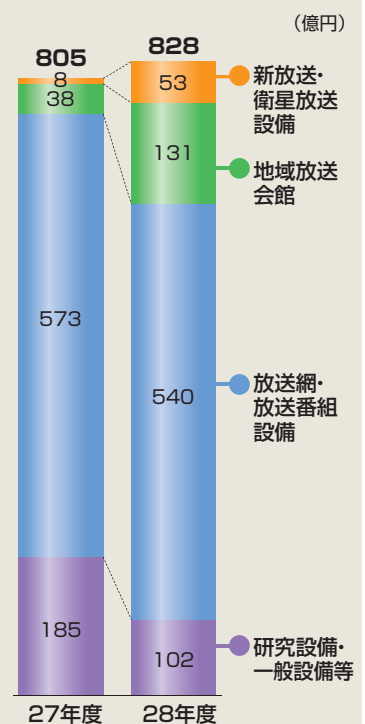
チャンネル別予算

チャンネル	合計	総合	教育 (Eテレ)	BS1	BSプレミアム	ラジオ第1	ラジオ第2	FM	テレビ国際	ラジオ国際	スーパーハイビジョン試験放送
28年度予算 ()は構成比率	5,581 (100%)	2,856 (51.2%)	652 (11.7%)	823 (14.8%)	534 (9.6%)	177 (3.2%)	52 (0.9%)	77 (1.4%)	236 (4.2%)	65 (1.2%)	103 (1.8%)

〔経費の配賦方法〕

各チャンネルに共通して係る経費等は、番組制作経費や放送波数の比率等で配賦

建設費 (設備投資)



地域放送会館の整備

〔建築工事・継続〕
静岡放送会館、熊本放送会館、
仙台放送会館 (29年度運用開始予定)

〔建築工事・着工〕
金沢放送会館 (30年度運用開始予定)

〔基本設計〕
大津放送会館、佐賀放送会館、
札幌放送会館

予算や決算に関する詳しい資料はNHKのホームページでご覧になれます。 <http://www.nhk.or.jp/pr/>